

小学校5年生の理科の授業に参加して「治水対策」について一緒に考えました

- 令和6年11月22日、倉敷市立富田小学校5年生の理科の授業に参加し、生徒と一緒に河川の治水対策について考えました。
- 生徒の皆さんが考えた治水対策（築堤、引堤、河道掘削、ダム建設）を整備前と整備後の模型で実験しながら、説明・発表してもらいました。
- 生徒の発表・説明を受け、対策の良いところと、課題となるところについて講評し、治水対策の理解を深めてもらうとともに、岡山河川事務所の仕事や治水対策の難しさを知ってもらいました。



← 整備前の河川で洪水が起きた場合の状況を動画で説明。

↓ 対策後の模型に実験を実演して、対策の効果を検証。

